

県立ち入り「問題なし」 廃棄食品 横流し受け

廃棄処分を委託された冷凍カツなどの食品が相次いで横流しされていた問題を受け、県は二十七日、県内で食品廃棄物の処分許可を持つ全ての事業者を対象に

実施していた立ち入り調査の結果、「不適切な処理はなかった」と発表した。県廃棄物・リサイクル課によると、調査は十五―二十六日まで、県内二十七業

者を対象に実施。県職員が全ての事業者を訪問し、食品廃棄物の転売や廃棄物の管理票に偽造がないかなどを調べた。県は同日付で、この調査結果を環境省に報告した。